

豊岡市国内観光客動向 Part1

2018年4月-8月豊岡市観光客動向（来訪回数・交通手段・訪問観光地）

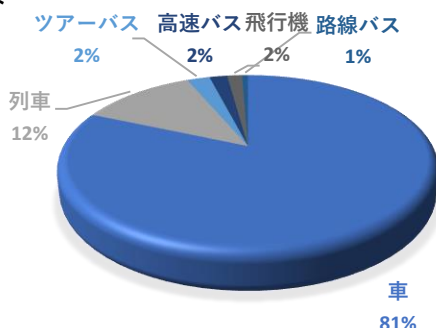
豊岡市からの委託事業として、TTIでは、国内外観光客に向け、アンケートを実施しています。外国人観光客アンケートは、城崎地域のみですが、国内観光客アンケートは、豊岡市全域にアンケートカードを設置して、WEB上でアンケートに回答いただいています。

今年度は、2018年4月からアンケートを開始し、8月末時点で有効回答数（観光目的来訪）：993サンプルです。回答者属性は、男性：43%、女性：57%で、40代女性の比率が最も多く18%、30代女性・50代女性・50代男性がそれぞれ12%、40代男性11%、次いで20代女性・30代男性・60代男性が7%となっています。観光客の所在地域では、兵庫・大阪・京都：約70%を占め、中国・四国：約20%、中部・関東：約10%といった状況です。

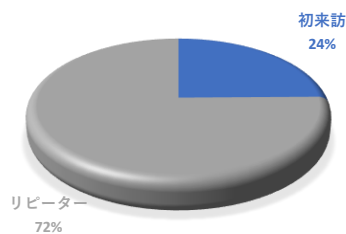
【アンケートの結果】

- ・ファミリー旅行 50%、夫婦・パートナー旅行 30%、友人との旅行 10%
- ・日帰り：40%、宿泊：60%
- ・リピーター率 70%
(20回目以上のリピーターが多い！)
- ・マイカー・レンタカー利用 80%
- ・城崎訪問率 60%、出石訪問率 45%
- ・大変満足 42%、満足 46%
(訪問者の満足度は高い！)

★交通手段

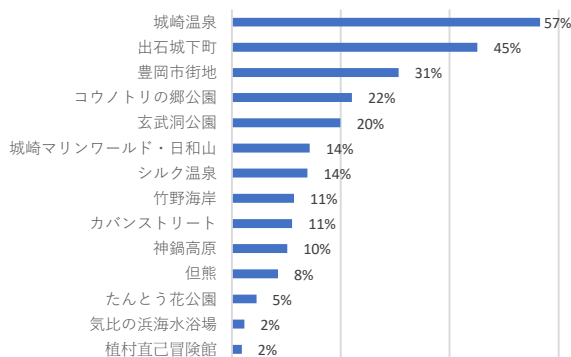


★来訪回数



1回目	234
2回目	142
3回目	81
4回目	63
5回目	75
6～9回目	115
10～19回目	90
20回目以上	144

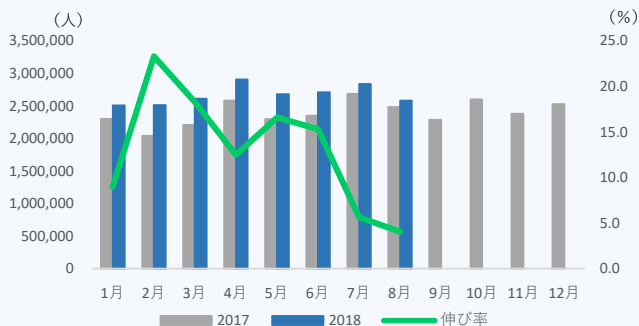
★訪問観光地



訪日インバウンドNews

2018年8月の訪日外客数：昨年同月比4.1%増の257万8千人で8月として過去最高

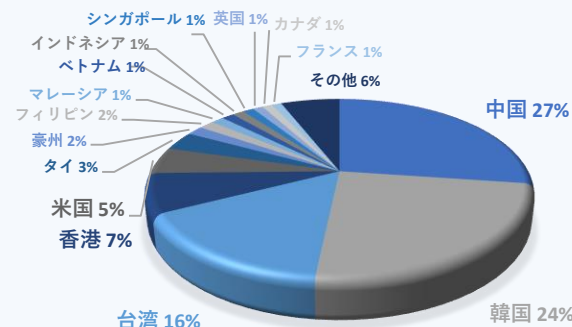
★2017-2018 訪日外客数推移



2018年8月の訪日外客数は、昨年8月の247万7千人を10万人以上上回り、8月として過去最高を記録しました。2018年1月～8月までで、2,130万9千人となり、これまでの**最速で2,000万人を突破**しました。

市場別では、訪日旅行ハイシーズンのイタリア・スペインが単月として過去最高を記録。その他16市場（中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、インドネシア、フィリピン、ベトナム、インド、豪州、米国、カナダ、英国、フランス、ドイツ、ロシア）で、8月として過去最高を記録しました。特に**タイ（前年同月比31%増）、インドネシア（25%増）、ベトナム（39%増）、イタリア（29%増）、スペイン（30%増）**で好調に推移しました。

★2018 1-8月累計訪日外客数市場別割合



一方で、訪日者数の伸びを牽引している東アジア市場では、6月の大阪北部地震、7月豪雨の影響で、先月に引き続き、**韓国が前年同月比4%減と昨年を下回り、香港も前年同月比0.7%増と微増**に留まりました。

6月大阪北部地震、7月豪雨に加え、9月台風21号による関西国際空港（KIX）及び北海道地震による北海道地域の大きな被害については、海外の各市場において報道されています。過去の災害（2011年の東北大地震等）に触れて報道する海外のメディアもあるため、訪日時期を検討するなど、今後の訪日旅行への影響が考えられます。

また台風21号直後には、**関西国際空港In-Outの多いアジア地域からのキャンセルが相次いだ**ようですので、9月以降の訪日動向について、引き続き、注視していくとともに、TTIとしても、**当地域の状況、関西国際空港の再開等、リアルタイムの日本の状況を発信**していきたいと思っております。

出典：日本政府観光局（JNTO）

British Birds Fair in Ratland(UK)

2018年8月17日-19日に、イギリスのバードウォッチングの名所である湖畔、ラトランド・ウォーターで毎年開催されているバードフェアに豊岡市と共に出席してきました。フェアではコウノトリ野生復帰の取組みを展示ブースで紹介したほか、豊岡市長が計4回の講演を行いました。豊岡の取組みに感動して何度も講演に訪れた方もおり、講演後には地元メディアから1時間に渡る取材を受けました。

TTIは、コウノトリツーリズムの市場調査の場として、当フェアに参加しました。**イギリスのバードツアーを含むエコツアーの需要は思っている以上に高く、大きな可能性を感じました。**当日は、来訪者へのアンケート調査や出展されている旅行会社からの聞き取りを行い、そこから様々な示唆が得られました。その一部を紹介します。

- ・コウノトリのみでは世界のバードファンを豊岡に誘客する事は少し難しいが、日本文化体験や他の野生生物を組み合わせることで、誘客の可能性が高まるのではないかな。
- ・すでに販売実績のある北海道のタンチョウヅルやハゲワシ、鹿児島県出水市のナベツル、佐渡のトキを見るツアーにコウノトリを組み込んでもらうように働きかけることがツアー造成への早道ではないかな。
- ・豊岡のコウノトリの認知度はまだ低く、どこに、どのように知らせることが有効なのか見極め、それを元に今後、メディア戦略とマーケティングを行う必要があるのではないかな。



今後は得られた示唆を元に、ターゲットを定め、ターゲットに応じた取組みを展開します。世界において、豊岡のコウノトリツーリズムを確立するために。

KDDI関西総支社、再び豊岡でCSR活動！

社員・ご家族約80名が豊岡を訪問



2018年9月1日、加陽湿地周辺でKDDI株式会社によるコウノトリ生息地保全活動が行われました。昨年に引き続き2回目の取組みで、TTIは受入れをお手伝いしました。

これは、2016年9月に豊岡市とKDDIで締結した地域活性化を目的とする包括協定をきっかけとして、コウノトリ野生復帰を進める豊岡市を応援するための取り組みで、同社関西総支社の社員と家族約80人が参加されました。

翌日は、神鍋溶岩流のトレッキングとごみ拾いを実施。ガイドの説明を聞きながら溪流沿いを歩いて、滝や淵など自然が創造した景色を楽しんでいただきました。また来年の再会を楽しみにしています！

海外からの豊岡市視察対応

豊岡靴ブランド視察のため、タイから来訪

タイ政府工業省産業振興局による官民プロジェクト「ICON Thai-Japan アイコン・タイ・ジャパン」メンバーの豊岡市視察をアレンジしました。

ICON Thai-Japanは、ICON CLMVI（カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム、インドネシアとタイのSME（中小企業）をつなぎ、ASEAN市場でのSME進化を促進するための組織）の一部として、日本の先行事例を学び、交流を行う目的で編成されています。

このプロジェクトメンバーが地域ブランドとしての豊岡靴の取組みと、2009年にニューダレスバッグが世界最高峰のドイツの工業デザイン賞を受賞した由利佳一郎氏の取組みを視察されました。

メンバーは豊岡の取組みにとっても感銘を受け、帰国されました。今後、豊岡ブランドとASEANブランドが融合し、世界に流通する日が来るのかもしれません！

